

子育てと教育・福祉の充実をめざします

# 市会報告

神戸市会議員 (東灘区選出) **やの こうじ**

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207  
TEL/FAX 078-841-2255  
✉ yano.koji2018@gmail.com  
市会議員団ホームページ▶http://rikken-kobe.jp/



市会議員団ホームページ

編集・発行：立憲民主党神戸市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

## 令和3年 第2回定例市会【9月議会】開催 日程（8月31日～10月8日）

9月議会が開催され、新型コロナウイルス感染症対策として、医療提供体制の安定的確保や、コロナ禍に直面する市民・市内事業者への対応にかかる補正予算（130億4.800万円）等が議決されました。

コロナ禍が依然として引き続いていますが、市民のみなさまの安全と安心につなげていけるように、意見反映に努めて参ります。

### 代表質疑（9月7日）

本会議で会派の代表質疑を務め、市長、副市長、教育長から見解を伺いました。



代表質疑の様子

### 1. 新型コロナウイルスワクチン接種について

**質疑** 神戸市の「ワクチン予約空き状況」をタイムリーに更新すれば、若者への接種がより進むのではないかと。

**答弁** キャンセルの空きを有効に活用していくことは、非常に大事である。技術的なこともあるが検討していきたい。

**要望**

こども健康相談窓口が設置されたが、今後相談が増えるようなら、対応者の増員をしていただきたい。



**こども健康相談窓口** (多言語対応)  
**078-277-3324 9:00～17:00 (土日祝含む)**

### ◆9月14日から「若年層向け優先予約枠」が新設!!

- 対象：16～39歳までの市民、市内在勤・在学者の方
- 予約枠：200人/日（ノエビアスタジアム神戸）

#### 神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター

ワクチンの接種が可能な市内医療機関の紹介や集団接種の予約方法の案内、接種券の再発行などの問い合わせを受け付けています。

受付時間：8時30分～20時00分（平日）  
8時30分～17時30分（土日祝）

電話番号：078-277-3320

★耳や言葉の不自由な方の予約に関するご相談はこちらから  
メールアドレス：pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp  
F A X：050-3156-0729  
(EメールやFAXでの予約は受け付けておりません)



ワクチン接種

### 2. こども・若者ケアラーへの支援について

**質疑** 相談窓口の設置から見てきた、今後の対応策についてどのように検討されているのか。

**答弁** 本人のケア状況を把握し、家族へのアプローチ、介護保険障害サービスの活用などの個別の調整を進めている。

### こども・若者ケアラー（ヤングケアラー）とは

「ヤングケアラー」とは、障がいや病気のある家族、幼いきょうだいなど、ケアを必要とする人がいるために、「本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」のことです。

一般的に「ヤングケアラー」は18歳未満の子どもを想定していますが、神戸市では、就学前児童から20代の方を「こども・若者ケアラー」として、支援していきます。

障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている

家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている

障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りを行っている

目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている

日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている

家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている

アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している

がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている

障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration: Izumi Shiga

### 3. 多井畑西地区の活用について

**質疑** 豊かな自然環境を生かした、野外活動等が実施できる場を設けてはどうか。

**答弁** 地域団体、学校民間企業の意見を伺いながら、今後策定する将来像の実現に向けた取組を推進する。

**要望** 現在ハチ・ハチ北高原等へ野外活動で行っているが、子どもがケガや病気の際に、保護者の送り迎えを懸念している。神戸の子どもたちに役立つ施設設置の検討をお願いしたい。



多井畑西地区の将来像(案) 都市近郊でのアウトドア体験

### 4. ネット差別の解消に向けた取り組みについて

**質疑** 兵庫県や県内の29の市・町で、ネット上の悪質な書き込みを監視する「インターネット・モニタリング事業」に取り組んでいる。本市としても市民を守るために、大至急実施すべきでは。

**答弁** 他の自治体の取組も参考にしながら、効果的な対策について検討を行っていききたい。

**要望** 教育委員会は、ネットへの不適切な書込み等の対応を専門業者に依頼し「学校ネットパトロール」を、すでに実施している。神戸市としても、しっかり頑張っていたきたい。



## 令和3年 決算特別委員会 (9月7日～9月28日)

令和2年度の神戸市各会計決算を審議のうえ承認し閉会しました。私は、決算特別委員会の第3分科会において、「港湾局」「経済観光局」「文化スポーツ局」に対し質疑を行いました。質疑の様子は、記載のQRコードからご覧いただけます。

### 港湾局への質疑 (9月9日)



質疑の様子

#### 1. カーボンニュートラルポートについて

**質疑** 神戸港でも積極的に、脱炭素化の取組を進めていくべきではないか。

**答弁** 技術開発やコスト面でも大きな課題はあるが、官民連携のもと港湾の脱炭素化に積極的に取組みたい。

**要望** 神戸港全体で陸電を進めることで、CO2の排出や給油の回数も減り、環境にも船の所有者にもやさしい取組を進めていただきたい。



新港第2突堤再開発(1万人規模の最先端アリーナ)

#### 2. ウォーターフロントの再開発について

**質疑** ウォーターフロントの夜間照明を、風力や太陽光発電などの自然エネルギーを活用してはどうか。

**答弁** ウォーターフロントでの取組が、神戸全体をクリーンな町のブランドイメージとして発信できるように、積極的に事業者と共に進めていきたい。

**要望** 神戸の自然豊かな環境を生かして、循環型エネルギーの推進に努めていただきたい。



太陽光を活用した発電灯(新港第1突堤にて)

#### 3. みなとHANABIと光のイベントの同時開催について

**質疑** 花火イベントの期間中に、光を使った夜間イベントを同時開催すれば、より多くの方に神戸の夜を、楽しんでもらえるのではないか。【※10月の開催は延期決定】

**答弁** 感染防止対策や安全対策の面で難しい面もあるが、状況が落ち着いてきたらぜひ検討させていただきたい。

**要望** 花火の分散開催は、3密を防ぐ意味からも良い取組である。今後、県を越えて行き来できるようになった時に、神戸のまちを選んでもらえるよう頑張っていたきたい。

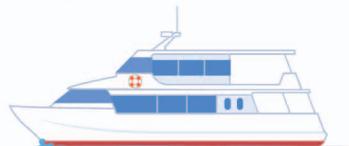


昨年の光のイベント「Global Rainbow」

#### 4. 海事人材の育成について

**質疑** こどもたちの乗船体験ができる機会を増やすことで、神戸港における将来的な海事人材の確保につながるのではないかと。

**答弁** 海事人材の育成確保は、非常に大切なことである。さらに体験機会を拡大していきたい。



みなとの学習の様子(遊覧船上のこどもたち)

### 5. 神戸空港の利用促進について

**質疑** 新型コロナウイルスの影響により、神戸空港の利用者が大きく減少している。利用者の回復には、まず空港に人が訪れる仕掛けが必要ではないか。

**答弁** 神戸空港が身近な場所と感じていただけるように、引き続き関西エアポート神戸と連携協力しながら、様々な事業を実施していきたい。

#### 要望

2025大阪・関西万博も迫ってきている。プライベートジェットの誘致や、CIQ（税関、出入国管理、検疫）の早期設置など、空港の国際化に向けてがんばってほしい。



フライト前の各社の機体



質疑の様子

## 経済観光局への質疑（9月14日）

### 1. 中小企業の人材確保について

**質疑** 首都圏のみならず、全国各地方の学生を視野に入れたプロモーション活動を行うべきでは。

**答弁** 全国の学生を対象に神戸で働き、生活していただくことを発信しながら就職につなげていきたい。

**要望** 帰省がたやすい神戸空港からの就航都市への取組の強化もお願いしたい。



### 2. 駅ナカ・販売チャレンジパイロットショップの拡充について

**質疑** 若者へのチャンスを広げ、かつ駅の賑わいの創出のためにも、店舗数を増加し出店期間も延長すべきでは。

**答弁** 事業者のニーズや駅ごとの売上の傾向を分析し、事業者へのPRをし、出店を促進していきたい。

**要望** 今後の感染収束時を見据えた消費需要の喚起の一環として、近くにお店のない地域や団地へのキッチンカー事業の継続や、ダメージを受けている観光宿泊関連への支援もお願いしたい。



駅ナカマルシェのイメージ図 ©2021 Aya Arimura

#### ◆10月7日の本会議で議決!!

- 前売り式プレミアム宿泊クーポン事業（第2弾）2億400万円
- 市民向けの宿泊クーポン（額面5000円を半額で販売：12万枚）を抽選販売

### 3. 神戸ブランドの発信力強化について

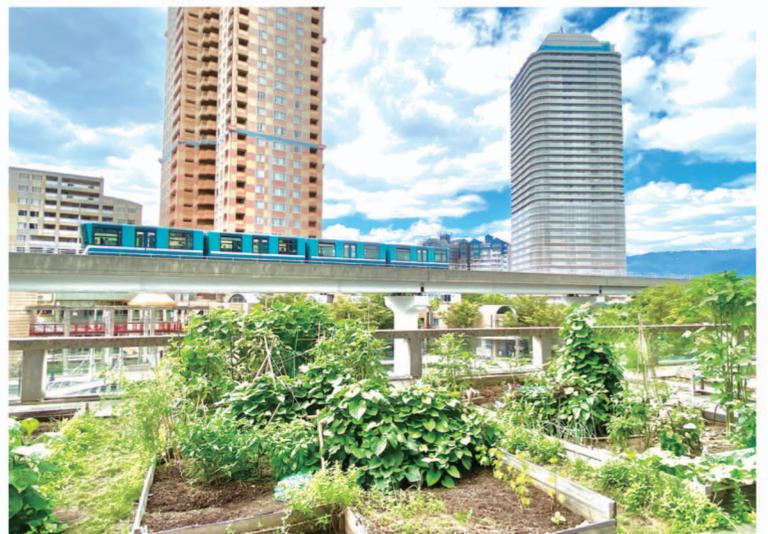
**質疑** 熊本県の「くまモン」のようなシンボルマークを作成し、市が認定した生産事業者が無料で使用できるようにすれば、神戸ブランドの更なる発信に繋がるのでは。

**答弁** シンボルマークは、神戸製品の発信の1手法と考えている。業者の声を聞きながら、商品の認定方法も含めて研究していきたい。

**提案** 神戸の魅力は人である「BE KOBE」を取り入れた、購入者が心躍るようなデザインを!!

### 4. アーバンファーマリング（都市農業）について

**質疑** 「食都神戸」を世界に向けて発信するためにも、市内の各所に「食べられる果樹や野菜」の農園設置を、拡大展開してはどうか。



市内モデル農園 第1号のセラトンファーム（六甲アイランド）

**答弁** モデルケースを増やし、アーバンファーマリングの楽しみ方を広く広報し、市民の関心や参加を高めていきたい。



**再質疑** 東遊園地のファーマーズマーケットを、全市で展開できれば、「食都神戸」を、市民によりいっそう浸透できるのではないかと。

**答弁** 新たなマーケットの開催を目指す団体が生まれるように、既存マーケットの情報発信や開催費用の補助による支援を行い、全市展開に向けて取組みたい。

**要望** 市民からの無農薬やオーガニック野菜へのこだわりの声も届いている。市場に流通しない規格外の新鮮な農産物が、無駄にならない取組もやっていただきたい。



ファーマーズマーケット（東遊園地）



質疑の様子

# 文化スポーツ局への質疑（9月15日）

## 1. 博物館における戦災関連資料の常設展示について

**質疑** 今後、戦後80年目を迎える節目として、戦災を知らない小学生などに、平和について学ぶ場として、いつでも足を運べば戦災を学ぶことができる場を設けてはどうか。

**答弁** 市立博物館の歴史展示室を活用し、展示の工夫や継続的な発信について考えていきたい。

**要望** 各図書館での持ち回りによる継続的な展示や、市民から寄贈された遺品を定期的に入れ替え、多くの方に見てもらえる常設について、引き続き検討を願いたい。



神戸市立中央図書館のロビーにて



## 2. 神戸文化ホールにおけるWEB配信サービスについて

**質疑** WEB配信のニーズが、今後さらに高まると考えるが、どのように利用促進をしていくのか。

**答弁** ホームページ等での周知徹底や、文化ホール職員のノウハウを高め、利用者へのアドバイスや紹介する形での利用促進につなげたい。

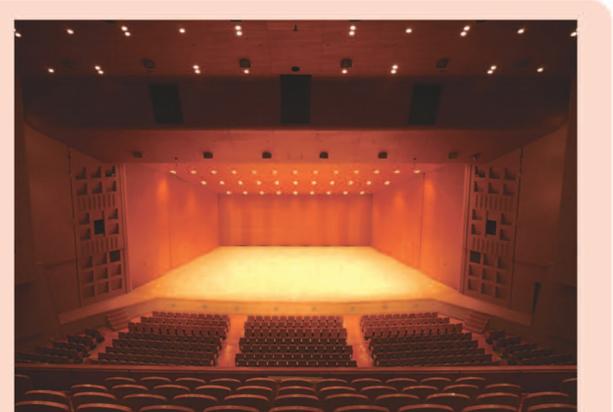
**要望** 小さいお子さんがいる方や身体が不自由な方、主催者側にも魅力的な取組であると聞いている。市内のどこのホールでもWEB配信ができる支援策を願いたい。

## 3. 学校園における文化芸術事業の振興について

**質疑** 次代を担う「若者に選ばれるまち」の実現に向けても、市内学校園の全ての子どもたちが、神戸文化ホールで行われた質の高い芸術文化の公演を、いつでも視聴できる仕組み作りができないか。

**答弁** NHKの全国合唱音楽コンクールの課題曲を、混声合唱団のプロが歌ったものを4曲分配信し、合計で4万回以上の視聴をいただいた。

**要望** 神戸発の素晴らしい映像を見て、コロナ禍の子どもたちが、文化芸術に興味を持ち、将来の夢につながるような仕組み作りを願いたい。



神戸文化ホール



## 4. ストリートピアノの更なる拡充について

**質疑** 駅だけでなく、更に市内全域に設置し、こどもからご年配の方まで、自由に弾くことができる環境を広げてはどうか。

**答弁** 音の問題や環境面の問題はありますが、設置拡大に向けて、まちの賑わいやブランド化に寄与する活用策にも取り組みたい。

**要望** コロナ禍で発表の場を失った若い世代の方たちの発表の場として、ストリートピアノを活用した場作りを、今後お願いしたい。



旧居留地のストリートピアノ (三井住友銀行前)

## 5. 「こども本の森 神戸」の開館に向けた準備状況について

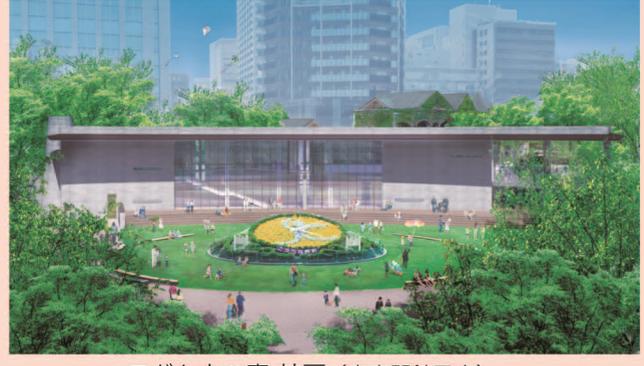
**質疑** 来春の開館に向けて、こどもがわくわくと楽しんで足を運べる場所となるよう、旧居留地やウォーターフロントなどの回遊性を高める取組をすべきでは。

**答弁** ポートループ（接続バス）の新たなバス停の検討もされている。本の森と周辺施設をつなぐ乗り物の活用に取り組む。



三宮を走行中のポートループ(接続バス)

**要望** 乗り物好きな子どもたちが、「ポートループに乗って本の森へゴー」のようなイベントを是非ともお願いしたい。



こども本の森 神戸 (来春開館予定)

## 6. 六甲アイランドにおける図書館サービスの充実について

**質疑** 住民ボランティアが運営する「RICコミュニティライブラリー」と連携し、予約図書受取コーナーや返却ポストを新設するなど、サービスを充実できないか。

**答弁** 連携や継続的な運営スキームの構築が可能かどうか、引き続き地元との調整も含め検討したい。

**要望** 2万人が住む六甲アイランドには、本屋さんが1軒もない。今春オープンした「こべっこあそびひろば」には、絵本を80冊ほど置いてもらっている。引き続き住民の利便性のためにご検討願いたい。



「こべっこあそびひろば六甲アイランド」の絵本コーナー